

平成31年度 学校教育目標 「自ら学び未来を創造する 子の育成」

～夢や希望をもって努力し自信
をもって学び続ける児童～

<目指す子ども像>

- ・自ら学び粘り強く追究する子
- ・自らを律しつつ思いやりの心をもった子
- ・健康でたくましい子

目指す学校像

- 学ぶ喜び探究する楽しさがあふれる学校
- ひとりひとりが徹底して大切にされる学校
- 児童と教職員、保護者、地域が信頼で結ばれる学校

目指す教師像

- 子どもを理解し温かく支える教職員
- 使命感をもち研修と実践に励む教職員
- 子ども・家庭・地域から信頼される教職員

確かな学力

- ・意欲的に学ぶ集団づくり
- ・指導方法や指導体制の改善
- ・学習課題に応じた「まとめ」と「振り返り」の徹底
- ・45分完結の授業展開
- ・結果分析を踏まえた授業改善
- ・基礎基本の習得
- ・ICT機器等の効果的な活用
- ・探究活動の推進
- ・主体的対話的に問題解決を図る
- ・外国語活動の充実
- ・LD等特別支援の充実

豊かな心

- ・しなやかな道德教育の実践
- ・道德的価値の理解を深める指導
- ・伝統や文化に触れる活動及び文化部活動の充実
- ・自然や動植物に親しむ
- ・規範意識の確実な育成
- ・人権意識を高める取組
- ・支え合い高め合う学級経営
- ・児童会等主体的・自発的な活動
- ・子どもとの信頼関係の構築

健やかな体

- ・体育学習及び運動部活動の充実
- ・望ましい生活習慣を実践する力の育成
- ・性に関する指導の充実
- ・薬物乱用防止教室の実施
- ・危険を予測し、適切に行動できる力を育成
- ・災害発生に対しても適切に対応する力
- ・食に関する指導を推進
- ・食物アレルギーに対する適切な対応

カリキュラム マネジメント

PDCAサイ クルの重視

「自信」をキーワードに、「生徒指導3機能を意識した取組（自己決定の場」と「自己存在感」を与え「共感的人間関係」を育てる）を進め「自己指導能力」の育成を図る。

【道德教育を核に全ての教育活動を通じて確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成をはかる】

大原野学園（小中一貫）教育目標
郷土愛を育み、確かな学力と豊かな人間性を育成する小中一貫教育の創造